

津別町教育委員会顕彰  
功績をたたえ賞状が贈られる

6月30日、永きにわたり体育指導員として献身的に尽力された中川敏夫さん、佐々木利明さんの退任にあたり、津別町教育委員会より感謝状が贈られました。

中川さんは35年間、佐々木さんは20年間体育指導員をされ「時代の変化により求められるスポーツが変わってきているのを感じます。今後は町民として参加していきたいと思えます」と話されました。

また、全日本バトントワリング選手権北海道ブロック大会の中学校部門で優勝を収めた石井柚良さん、全国小学生ソフトテニス大会予選会で入賞した佐藤竜斗君・中山玲音君のペアに優秀な成績を収めたとして、同日表彰状が贈られました。



あんどんパレードは力作揃い

あんどんパレード&よさこい演舞  
第54回津別高校祭開催！

7月9日・10日の2日間、54回目を迎える津別高校学校祭が行われました。

メインイベントのあんどんパレードでは1年生が「ドラゴンボール」、2年生は「みんなオハナ」、3年A組は「花鳥風月」、3年B組は「ねぶた」をモチーフにしたユニークな山車を連ねて町内を練り歩き、沿道の町民から喝采を浴びていました。

また、引き続き津別病院駐車場で行われた学年対抗のよさこい演舞では、息の合った踊りで観客を魅了した3年生のチーム「我愛羅」が見事優勝しました。



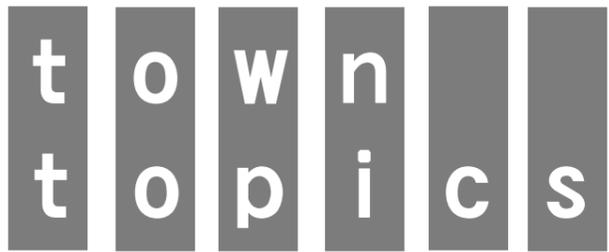
津高生によるよさこい演舞

北見地区の子どもたちが参加  
「きたみシュラン」が開催！

7月8日から10日の3日間、北見地区（北見市、置戸町、訓子府町、美幌町、津別町）の小学4～6年生24名が参加して広域社会教育事業「きたみシュラン」（北見地区広域社会教育推進協議会主催）が開催されました。

初日の交流オリエンテーションではみな緊張した面もちでしたが、すぐに打ち解けあい、笑顔が広がりました。

2日目以降はツリーイングや川下りといったアウトドアを楽しみ、子どもたちは自然の楽しさや仲間とのつながりの大切さを学びました。



まちのわだい

東京都港区の地球温暖化対策に貢献  
津別産の木材が活用される

7月8日、津別町は東京都港区と「間伐材を始めとした国産材の活用促進に関する協定」を結び、港区独自で創設した「みなとモデル二酸化炭素固定認証制度」に参加することになりました。

この制度は、港区内の建築物に国産材の利用を促進することで、港区内での二酸化炭素固定量の増加、協定自治体等の森林整備の促進による二酸化炭素吸収量の増加を図るものです。



町は「建材以外に、木材加工品や森林セラピーなどを港区にPRしていきたい」と今後の展開に期待しています。

7月17、18日の両日、つべつグレステンスキー場で、元サラエボオリンピック代表選手・岩谷高峰さんをインストラクターに招いてのスキー講習会が行われました。

1日目は、あいにくの雨模様でしたが「グレステンスキーを利用したアルペンスキーの基本動作のマスター」をテーマに、子ども達やスキー愛好家32人が真剣な表情で技術の習得に努めていました。最初はとまどい気味の参加者も、岩谷さんのわかりやすい指導ですぐに上達し、楽しそうに滑っていました。



元五輪選手・岩谷さんが指導  
グレステン講習会開催



非行を防止する地域のチカラ  
ふれあい町民のつどい開催

7月13日、第61回社会を明るくする運動「ふれあい町民のつどい」が中央公民館で行われました。

小中学生、一般を対象に募集した「社会を明るくする運動標語」では、津別小学校4年生の本田真弥さん、津別中学校2年生の松木睦深さん、一般の部では西村百合子さんがそれぞれ最優秀賞を受賞しました。（詳細は今月号お知らせ12ページに掲載）

続いて、元置戸町給食センター管理栄養士の佐々木十美さんによる講演が行われ「明るい家庭は食卓から」をテーマに、家庭での食事の大切さについて話されました。

7月14日、津別町内の3カ所  
津別ライオンズクラブ、津別町環境衛生推進協議会など35名が参加し、野生大麻の抜き取り作業が行われました。今年は大麻とケシを合わせて1万本ほどが抜き取られ、埋め立て処分されました。

北見保健所管内には、野生大麻が多く自生していることで知られ、大麻を悪用した犯罪が社会問題化していることから、大きく生育する前に行われたものです。

また、町内の道道などに10枚の「野生大麻撲滅作戦実施中」の立て看板を設置し、運動の周知を図っています。



野生大麻撲滅作戦！  
大麻の抜き取り作業実施

寿大学・社会教育合同講座  
松永俊之さん講演会開催



7月7日、中央公民館講堂で寿大学講座と社会教育講座の合同企画として松永俊之さん（元HBCアナウンサー）の講演会が開催されました。

「であい ふれあい いたわり あい」をテーマに、アナウンサー生活38年間の様々な体験を通して実感した人と人との出会いの素晴らしさを、親しみやすい口調で話され、多くの聴衆の共感を得ていました。

ときには新人時代の失敗談や、老化の予防法、血液型による松永流性格分析など多方面の話題もユーモアを交えて披露し、会場は笑い声に包まれていました。